



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE WEST

神戸西ワイズメンズクラブ

CHARTERED May 14th 1961

■事務局 神戸YMCA須磨 brunch 〒654-0081 神戸市須磨区高倉台4丁目12
TEL 078-734-0183 FAX 078-734-0585

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

主 題

国際会長 Poul V. Thomsen (デンマーク)「全ての世界に出て行こう」(Go Ye Into All The World)
 アジア地域会長 岡野泰和 (日本：大阪土佐堀)「未来を始めよう、今すぐに」(Start Future Now)
 西日本区理事 高瀬稔彦(岩国みなみクラブ)「志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう。」
 六甲部部长 山田滋己(神戸ポートクラブ)「さらなる交流 さらなる国際 さらに活発な六甲部へ」
 クラブ会長 大田 厚三郎 「思いをひとつにして、クラブの活性化をはかろう」

西日本区強調月間 Kick-off EMC-C

MC の C は Conservation。クラブの健全な運営をチェックして、メンバーの満足度をめ、
入会者の目線で魅力あるクラブづくりをめざしましょう！

EMC 事業主任 為国光俊(京都パレス)

今月の聖句

わたしは、あなたたちのためにたてた計画をよく心に留めている、と主は言われる。
それは平和の計画であって、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。

(エレミヤ書 29 章 11 節)

2013年7月例会(キックオフ例会)

日 時 7月16日(火) PM7:00 -
場 所 三宮、神戸YMCA、4階、「サイコー亭」

開会点鐘

ワイズソング

聖書朗読

開会祈祷

1部 総会

六甲部長公式訪問

新年度方針

- ・神戸西クラブの方向性について
- ・クラブ憲章への取り組み

2部 会食

閉会点鐘

【例会にはブリテンをご持参下さい。】

6月のデータ

在籍会員数	13 名
例会出席者数	10 名
うち会員数(事務例会含む)	8 名
会員出席率	61.5 %
メネット・コメント数	2 名
ゲスト・ビジター数	1 名
ファンド(これまでに西日本区へ総金した額)	
・ Yサ・ユース	21,000円
・ FF	1,600円
・ CS	10,500円
・ BF 切手	321円 + 3,600円
・ TOF	5,200円
・ ロールバックマラリア	4,000円
・ 東日本復興支援基金(ヘキサゴン)	80,000円

誕生日おめでとうございます！

(7月のお誕生日)

今月は、おられません。

2013年 6月例会 報告

- 日時 6月18日(火) 19:00~21:00
場所 三宮、神戸YMCA本館 4階、サイコー亭
出席者 会員：メン：上杉 徹、大田厚三郎、太西裕二、小澤昌甲、加茂周治、坂本 滋、吉田昌義、
メネット：大田忠子、加茂真喜子
ゲスト：橋本 明(講師)
内容 ・講演 「里親の現状と問題点」
講師 橋本 明 氏 (家庭養護促進協会事務局長)
・タイワークキャンプの報告

6月に元町映画館で上映されていた「はちみつ色のユン」という映画は、1970年代に韓国から国際養子としてベルギーに渡った男性の半生を描くドキュメンタリー映画でした。

朝鮮戦争(1950~53年)後の韓国では、戦災孤児など20万人を超える子どもが国際養子として祖国を離れ、欧米に渡りました。血のつながりはもとより、顔立ち、髪や肌の色がまったく異なる人種同士が家族になった。外見がまったく異なる親子関係を通して、家族とは何かを問い掛ける内容でした。

それから「130本のテープ」(週末里親17年の記録から)と云う映画が、北欧で話題になりました。関西テレビが取材し制作したテレビ番組をそのまま映画としたものです。

主人公のゆうき君は、ダウン症の障害を持って生れ、生れると直ぐに養育放棄をしたお母さんから施設に預けられ、ずっと施設で生活してきた子どもです。神戸新聞の「愛の手運動」の記事を見た滝口夫妻が週末里親を希望され、ゆうき君が7歳の時から17年以上毎週末ゆうき君を自宅に迎え、ご主人がその成長記録を130本の8ミリビデオに撮影されました。ご主人は左目にわずかな視野しかない視力障害者で、その左目であちこち出かけて8ミリビデオカメラで撮影するのが趣味でした。奥様は保育所の保母として働いておられました。この17年の間にご夫妻は有料老人ホームに入られましたが、週末里親はずっと続いています。ゆうき君も高等養護学校を卒業し、知的障害者施設から近くの牧場に仕事に通い、ホルスタインの雄牛ばかり300頭を飼う牧場で週に4回、午前中に餌やりと牛舎の掃除をしていました。23歳を機に施設を出て、就労継続支援事業施設のグループホームに入所し、作業所に通っています。ご夫妻は「神様は受精の瞬間から人に命を与え、それぞれに生まれ出る姿が違っていても、その命の一つひとつで生きることの素晴らしさを教え続けているのだと、強く強く感じる今日この頃です。ゆうきくんの存在そのもの、人が生きて在ることが素晴らしいことなのだ、週末里親17年間で私たちがゆうき君から教えられたことです。」と綴られています。

タイワークキャンプ報告

吉川 洋子さん(さんだリーダー)、奥田 晶子(児童館リーダー)

- ・ タイ、ラオスなどアジアのいろんな国のリーダーとの出会いを通して、交流ができて、とても良い体験をさせていただいた。
- ・ 言葉の壁があり、意志疎通がうまくできなかったが、相手を理解したい、伝えたいという気持ちが、通じ合うことができた。
- ・ また、タイへは再訪したいと思う。

(文：大田厚三郎会長)

今後の日程

7月事務例会(7月23日(火)19:00~20:00)

場所 三宮、神戸YMCA本館 5階、503会議室

8月例会(納涼例会)

日時 8月20日(火) 19:00 場所 居酒屋「やまもとや」山吉市場東側

内容 阪神淡路大震災後の長田の賑わいについて 地元の方をゲストに招いて(交渉中)
ジャガイモ販売の取り組み

会費 男性4,000円、女性3,500円

9月例会

日時 9月17日(火)19:00~20:00 場所 神戸YMCA4階、サイコー亭跡

内容 講話「介護保険の仕組みについて」 講師 大田厚三郎会長
ジャガイモ販売の取り組み

9月事務例会(9月24日 19:00~20:00 神戸YMCA5階 503会議室)

10月事務例会(10月15日(火)19:00~20:00 神戸YMCA5階 503会議室)

10月例会『ジャガイモ例会』(10月19日(土)9:00~ 中央卸売市場)

その他 11月例会:11月19日(火)(内容未定)

12月クリスマス例会:12月7日(土)・・・会場を探しております

六甲部・他クラブ 周年行事等の案内

六甲部第1回評議会・EMC事業研修会、8クラブ合同納涼会

日時 7月13日(土)13:00~

場所 神戸大学 海事科学部(深江キャンパス) 梅木ホール(東灘区深江南町5-1-5)

会費 第一部、第二部 登録費 : 1,000円(会場費、資料代等)

第三部 男性4,500円、女性4,000円(但し1~2部出席の入会1年以内のワイズは2,000円)

出席可能な方は、大田会長までご連絡ください。

場所が変更になっています。ご確認ください。詳細につきましては、太西までお尋ねください

六甲部会(神戸ポートクラブ25周年記念例会を併せて開催)

日時 9月7日(土)13:30~19:00

場所 神戸クリスタルタワー3階 クリスタルホール(JR神戸駅南)

内容 第一部 メネットアワー

第二部 六甲部会、神戸ポートクラブ25周年記念例会、記念シンポジウム

第三部 記念パーティー 詳細はわかり次第お知らせいたします。

お知らせ

西日本区大会 表彰関係報告

1、YMCAサービス・ASF献金 100%達成

2、青年会員獲得賞

西日本区大会で、ヘキサゴンの集まりを持ちました。50名ぐらい集まり、大いにもりあがったようです。

その他[事務例会報告] 7月以降、早い時期に「神戸西クラブ憲章」を制定する。

長田地区での例会をいくつか年間計画に入れる。地元の関係者の方のお話を聞く。

ヘキサゴンD B C 東日本大震災復興支援会計

神戸西クラブこれまでの献金額 10万円

現在のここにこ献金の額 8万円(6月末までに全額送金しました)

新年度(13-14年度)も7月例会から「ここにこ献金」を実施いたします。ご協力お願いいたします。

B Fからの「使用済み切手」のお願い

使用済み切手を集めます。毎月の例会時に封筒のままご持参下さい。また、ご関係各所にB Fの趣旨をご理解いただき、ご協力いただけるようお声かけをお願いいたします。

今年度B F目標額：一人あたり1400円

会計からのご連絡

* 例会時に会費の納入をお願いします。

郵便振込もできますのでご利用下さい。会費についてのご相談は、大田厚三郎ワイズまで

記号 14330 番号 8046701 口座名義 神戸西ワイズメンズクラブ

「神戸YMCAマンスリーレポート」から抜粋

2013年6月26日 総主事 水野雄二

少雨の梅雨が続いていましたが台風4号と共に梅雨らしい天候が戻ってきました。まもなくYMCAの夏が始まろうとしていますが、梅雨末期の集中豪雨で昨年のような被害が出ずに夏が来て欲しいものだと思います。鬱陶しい天候ですが、皆様にも健康にご注意ください。5月~6月の出来事をご報告いたしますので、お目通しください。

1、各法人2012年度決算理事会・評議員会、終了

去る5月22日(水)に公益財団法人の理事会が、23日(木)に社会福祉法人の理事会・評議員会が、24日(金)に学校法人の理事会・評議員会が、29日(水)に公益財団法人の評議員会が開催され、それぞれに2012年度の事業報告並びに決算が承認されました。各法人共に2012年度の課題とそれに対する取り組みがあり、できたこと、できなかったことがあります。それぞれある程度の目標をクリアし、成果をもたらした1年でした。それを支えてくださいました会員の皆さんに感謝いたします。学校法人の幼稚園では卒園児保護者にアンケートを取り、学校評価をしています。給食や駐車場の問題、イベントや保育内容のことも課題に出され、少しずつ改善が図られています。特にサイコー亭から替わった給食は好評とのことでした。公益財団法人では後述しますが、三宮会館再開発や役員人事など大きなことが決議された理事会・評議員会となりました。多くの役員・評議員の皆さんがボランティアとして時間を費やしてくださっていることに感謝いたします。

2、三宮会館再開発と公益財団法人役員交代

三宮会館再開発と灘への拠点開発については、この数年、公益財団法人理事会を中心に検討が進められています。5月に入り、ようやくある目途に到達しようとしています。現在はまだ契約に至っていませんので明確にできませんが、JR灘駅周辺でHAT神戸に近いエリアに新しい(仮称)灘ランチの用地を確保できそうで、そのための準備をしているところです。また、同時に三宮会館土地も一部を売却することになり、その残りの部分で新しい三宮会館の建設と協働事業者の誘致への次のステップに移ります。時期的には、現

在の三宮会館を 2014 年 3 月末まで現状で活用し、4 月以降早い時期に灘周辺で新ランチを開始できればと思っていますが、詳細な時期は未定です。新三宮会館の建ち上がりには更に時間が必要ですので、カレッジ、本部事務局などは仮移転をする方向で検討が続けられています。5 月の公益財団法人の理事会でその方向について承認決議されました。

また、評議員会において新しい役員、評議員が決定しました。理事は、江原伯陽氏、尾上尚司氏、川島恵美氏、川崎孝子氏、清水泰人氏、進藤啓介氏、中道基夫氏、水野雄二氏、山形謙二氏、吉田昌義氏、監事は鈴木博和氏、山野和彦氏となり、武田寿子理事長が退任されました。また、評議員では、退任が井出浩氏、中條道雄氏、富川和彦氏、山本常雄氏、川崎孝子氏で、新任に下村治生氏、塚本潤一氏、濱浩一氏が就任されました。そして、新しい理事会において、理事長に中道基夫理事が、副理事長に清水泰人理事が選ばれ、中道基夫さんは 128 年目を迎える神戸 YMCA の第 12 代目の理事長ということになります。

3. 常議員会と定期総会、開催

去る 5 月 27 日（月）に神戸キリスト教青年会の第 1 回常議員会が開催され、2012 年度の青年会としての 1 年を評価すると共に、今年度進行している三宮会館再開発についても意見が交わされました。また、武田寿子会長の退任による会長交代についても承認され、新会長に中道基夫さんが、副会長に清水泰人さんが就任されました。引き続き 31 日（金）には定期総会が開催され、約 100 名の会員を集め、2012 年度の報告と 2013 年度の方針などを説明し、承認されました。例年のボランティア奨励賞の授与に続いて、今年度は武田会長に「名誉理事証」を贈呈し、11 年に及ぶ財団理事長、また青年会会長としてのお務めに心からの感謝を伝える機会となりました。その後、各委員会やクラブ幹事会からの報告があり、和やかに会員の交わりの時を終えることができました。準備くださった委員の皆さんに感謝いたします。

4. 宝塚ワイズメンズクラブ設立 25 周年記念式典と宝塚ミニバザー

去る 5 月 25 日（土）に、宝塚ホテルにおいて宝塚ワイズメンズクラブ設立 25 周年の記念式典が開催され、200 名弱のゲストやメンバーが集り盛大に開催されました。メインはスペシャルオリンピクスの名誉会長でもあり、元首相細川護熙氏夫人でもある細川佳代子さんが「インクルージョン社会をめざして」というテーマで講演され、大きな感動を呼びました。細川さんは知的障がいの子どものための活動としてスペシャルオリンピクスを通して長く続けてこられました。それだけでなく、様々な違いを超えて、すべての人たちが制限なく自由に交わり、生きていく社会（インクルージョン社会）をめざして活動されています。その一端と熱い思いを共有することができました。宝塚ワイズメンズクラブはその後、去る 6 月 1 日（土）には、阪急逆瀬川駅前の会場で、恒例のミニバザーを開催され、賑わっていました。地道な活動を今後も続けられることを祈念すると共に、いつも神戸 YMCA を支援くださっていることに改めて感謝するものです。

5. 神戸 YMCA ちとせ幼稚園バザー開催

去る 6 月 8 日（土）に恒例の幼稚園バザーが晴天の下に行なわれて、1000 人を超す来場者があり、賑わいました。在園児はもちろん、卒業園児の小学生や旧職員の方々にもお目にかかることができました。模擬店では、保護者の皆さんが交代でボランティアをしてくださり、子どもたちにとっても楽しい一日となりました。神戸 YMCA の幼稚園 2 園では、近隣幼稚園にはない本格的な組み立てプールが完成し、プール遊びが始まっています。この時ばかりは曇天ではなく太陽の下での水遊びを楽しんでほしいものです。

6. 第 2 回日本 YMCA 同盟協議会、開催

昨年までの同盟委員会と内容が大きく変更された日本 YMCA 同盟協議会（実質的には第 1 回目）が去る 6 月 14 日（金）～16 日（日）まで、御殿場市の東山荘にて開催され、神戸 YMCA からは神戸 YMCA 選出の代議員である中道基夫理事長、廣瀬頼子常議員と私が、また同盟推薦の代議員として武田寿子さん、山本俊正さん、また代理として廣瀬献児さん（コース委員）が参加しました。今回から代議員は各 YMCA 一律 3 名で、その内の 1 名はコースであることとされ、会場の 3 分の 1 はコースとなりましたので、若々しく活気ある協議会となりました。また、従来の報告中心ではなく、協議の場も設けられ、従来と趣きを異にした会でした。今回、ゲストとして世界 YMCA 同盟の総主事であるヨハン・エルトビックさんが初めて日本を訪問され、世界 YMCA 同盟の方針について説明と日本への期待を話されました。世界 YMCA 同盟の方針（NEW WAY）を示すキーワードは「チェンジ・エージェント」と「リソース・モビリゼーション」で、世界や地域を変革していく主体としての若者（チェンジ・エージェント）を如何に育てるか。そのためには Space, Transformation, Impact のチェンジ・モデルが必要とされています。このコースのエンパワーメントが世界 YMCA 運動の大きな方向性です。もう一つ、そのための資金や資源を獲得するためのリソース・モビリゼーションが大切な要素で、社会から必要とされている運動や活動、プログラムを作ることで共感する人を増やし、寄付をより多く集めることが肝要だというお話でした。大きな学びと交わりのあった協議会となりました。

7. 第 141 回全国 YMCA 総主事会議報告

同盟協議会に引き続き、6 月 16 日（日）～17 日（月）に東山荘において、全国の総主事会議が開催され多くの課題が協議されました。今回は主に、ヨハン・エルトビック世界 Y 同盟総主事を招いて世界 YMCA 運動についての協議に時間が割かれてましたが、他に次年度から始まる日本 YMCA 同盟中期計画策定に向けての意見交換や従来からの課題である公益財団法人移行の課題、東日本大震災支援活動、困難な YMCA 支援の課題などが協議されました。

8. 今後の予定

1) 第 31 回午餐会

国際港湾都市として発展してきた神戸には多くの外国人が違った宗教をもってコミュニティを形成してきました。その歴史を辿りながら異なった宗教が共存してきた街、神戸について学びます。是非、ご参加ください。

日 時：7 月 6 日（土）正午～午後 2：00

場 所：神戸 YMCA 4 階 会議室

テーマ：「ミナト神戸の宗教とコミュニティ」

講 師：徐 亦猛(ジョイ)さん

会 費：1,500 円（昼食代含む）

2) 第 27 回チャリティーワインを楽しむ会

会員活動委員会が主催してくださる恒例のチャリティーワインの会が以下のように開催されます。今回もまたポートピアホテルのソムリエ岡本博文さんがワインのご案内をさせていただきます。チャリティは子ども奨学金、東日本支援に活用されます。是非、ご参加ください。

日 時：7 月 12 日（金）午後 6：30～8：30

場 所：神戸ポートピアホテル 31 階「トランテア」

テーマ：「ワインでお洒落な暑気払い！」

参加費：10,000 円

申 込：お電話で神戸 YMCA 本部事務局まで。

以 上。